

よこすか E C O 通信



第22号(平成28年9月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

生活の中のエネルギー

私たちの暮らしには「エネルギー」が欠かすことができません。私たちの生活と切り離せない電気、ガス、水道もエネルギーを利用しています。しかし、日本のエネルギー自給率はわずか6%で、エネルギーの大部分は海外からの輸入に頼っています。中でも、石油などの化石燃料が多く使われ、この化石燃料を利用することで二酸化炭素が大気中に放出され、温室効果ガス濃度が上昇し、「地球温暖化」へつながっています。

世界各国では、二酸化炭素を排出しないために、自然エネルギーの活用が考えられ、一部ではすでに実用化されています。しかし、まだまだ化石燃料を利用する方法に多く頼っています。二酸化炭素を発生させないために、私たちは身近なところで何をすればいいのでしょうか。

「省エネ」生活を始めよう

皆さんご存じのとおり、エネルギーを無駄に使わないことを「省エネ」と言います。産業や運輸だけでなく、身近な家庭でも多くのエネルギーを利用しています。私たちがエネルギーを利用するために使用している化石燃料は、二酸化炭素を放出していること、限りがある資源であることを理解して「省エネ」を実行することが必要になります。

<家庭の中では、何ができるかな？>

家庭の中で、どんなことが「省エネ」につながるのでしょうか？

家庭で電気、ガス、石油等のエネルギーを多く使う機器は、給湯器や暖房機が上位を占めています。そのうち、電気機器では、冷蔵庫、照明、テレビ、エアコンが約4割を占めています。エネルギー消費量の多い機器を、適切に使用することが省エネ効果を高めるポイントになってきます。

◎例えば・・・

- ・ガス給湯器：目的に合わせて設定温度をチェンジ。
- ・冷蔵庫：詰め込まず、開閉を減らす。設定温度は適切に。
- ・照明：省エネ型に替え、点灯時間を短く。
- ・テレビ：見ないときは消す。消すときは主電源をオフ。画面は明るすぎないように。
- ・エアコン：室温は夏は28℃、冬は20℃に。必要な時だけつける。

地球温暖化にストップをかけるには、1人ひとりが省エネを実行することが大切です。1人では省エネ効果は少ないと思われるかもしれませんが、より多くの方が省エネを意識し、実行することで大きな効果につながります。

参考：経済産業省資源エネルギー省「家庭の省エネ徹底ガイド」
省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」

裏面には季節の自然図鑑「横須賀で一番古い岩石を見に行こう！～三浦枕状溶岩～」の掲載があります。



秋の環境学習講座などのお知らせ



横須賀市自然・人文博物館

●特別展示

「天神島大冒険！」

-海とともにくらす生き物たちの楽園-

日 時 9月25日(日)まで
9:00~17:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館 本館特別展示室

●特別展示巡回展示

「天神島大冒険！」

日 時 10月29日(土)~11月13日(日)まで
9:00~17:00

場 所 天神島ビジターセンター

トピックス展示「100年前-大正という時代-」

日 時 10月23日(日)まで
9:00~17:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館 常設展示室

トピックス展示「植物のふしぎ」

日 時 9月3日(土)~10月23日(日)
9:00~17:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館 常設展示室

問合先 横須賀市自然・人文博物館
〒238-0016 横須賀市深田台95
電話824-3688



みどりの街なみづくり補助金

～「みどり」豊かなるおいある街をめざして～

内 容 住宅や事業所の道路面緑化、駐車場緑化、屋上緑化、壁面緑化をする場合、費用の一部を補助します。

対 象 市街化区域内の住宅と事業所(風致地区は除く)

その他 各種条件があるため、申請前にお問い合わせください。

問合先 横須賀市自然環境共生課
〒238-8550 横須賀市小川町11
電話822-8559、FAX821-1523
E-mail ne-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

市民大学講座

「わが町に再生エネルギーがやってくる」

再生可能エネルギーを中心に地域主体のエネルギー事業を考える。

日 時 10月21日、11月4日、18日、12月2日【FW】、16日、1月13日、2月10日、3月10日(金)(予備日3月24日) 13:30~15:30【全8回】(【FW】の日は実地研修)

場 所 生涯学習センター(まなびかん・ウェルシティ内)他

講 師 NPO法人クリーンエネルギーフォーラム理事長

前田 典秀氏

定 員 30名(抽選)

受講料 4,290円

申込み 下記の問合先に電話または直接来館

問合先 生涯学習センター 電話046-822-4873

〒238-0046 横須賀市西逸見町1-38-11

当講座の詳細や他の講座は市民大学募集要領または生涯学習センターHP (<http://manabikan.net/>) をご覧ください。

横須賀エコツアー

★「観音崎でドングリを観察、ひろい集めておもちゃを作ろう！」

日 時 10月23日(日) 10:00~14:00 *荒天中止

場 所 県立観音崎公園

内 容 ドングリのなる木を観察し、ドングリをひろい集めておもちゃを作ります。

定 員 抽選20名(小学生以下は保護者同伴)

締 切 10月17日(月) 必着



★「日本遺産に認定された観音崎砲台跡と走水低砲台跡を見てみよう！」

日 時 10月30日(日) 10:00~12:30 *荒天中止

場 所 県立観音崎公園周辺

内 容 明治時代に日本で最初に造られた洋式砲台群を訪ねます。

定 員 抽選20名

費 用 50円(保険料)

締 切 10月24日(月) 必着

申込み 〒・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・人数・ツアー名を電話・FAX・メールのいずれかで問合先へ。

問合先 観音崎公園フィールドレンジャー

(観音崎公園パークセンター)

電話843-8316、FAX844-4150

E-mail info-kanonzki@kanagawaparks.com

「自然ふれあい楽校」オータムフェスタ2016

三浦半島のまん中に自然ふれあいの森をつくろう。

	日時	プログラム	対象(募集人数)	参加費
①	11月3日(木・祝) 10:30~14:30	ファミリー植樹祭と森の教室	こども~おとな(20家族)	1家族 1,000円
②	11月5日(土) 9:30~14:30	前田川(支川・尾形瀬川)~秋の完全踏破~	小学生4年生以上(20名)	500円
③	11月5日(土) 16:00~18:30	秋の夜の野原と星空観察会	こども~おとな(20名)	500円
④	11月6日(日) 10:30~12:00	めぐりの森の自然ふれあいコンサート	こども~おとな(35名)	小中学生 500円 おとな 1,000円

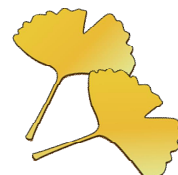
場 所 ①・③湘南国際村めぐりの森 ③前田橋バス停~前田川~尾形瀬川~湘南国際村めぐりの森
④湘南国際村めぐりの森(雨天時:湘南国際村センター)

申込期間 10月5日(水)~10月28日(金)*定員になり次第締め切り

申 込 内容番号(①~④複数可)と〒・住所・氏名・年齢・電話・FAX をメール、FAXのいずれかで送信

問 合 先 三浦半島「自然ふれあい楽校」 E-mail miurafureai@gmail.com TEL/FAX 046-857-8636

HP <http://sizen-fureai.com>



第5回横須賀ECO大賞受賞団体の活動内容

武山小学校 「みどりのくにプロジェクト」 『学校・園部門賞』受賞

武山小学校「みどりのくにプロジェクト」は、自然環境に恵まれた学校の立地を活かし、保護者の方々を中心に、校舎裏を整備し、自然豊かな「みどりのくに」再生に向けて取り組んでいます。

この活動により、今では子どもたちが昼休みに遊んだり、校外学習など授業でも活用されるようになりました。「みどりのくに」で自然を身近に感じ、様々な発見をし、触れることで保全管理にもつながっています。

学校の敷地内で自然環境に関わることができ、子どもたちや先生方、保護者の方々もとても喜んでいきます。



活動の様子

追浜中学校科学部

『特別賞(地域科学精励賞)』受賞

追浜中学校科学部は、学校の近くを流れる鷹取川8箇所の水質調査と、流域で見られる生物の調査を行っています。

水質調査は、昭和55年4月から始まり、35年間継続して調査、分析を行っています。今は、月に1度、鷹取川8か所の水質、透視度、比重、導電率、pH、CODを測定し、水質の傾向や推移などをまとめています。また、平成27年度からは流域で見られる生物の調査も始めました。

引き続き調査結果を分析することで、環境保全のための活動に結びつけていきます。



活動の様子



企業の環境活動をご紹介します



株式会社トライアングル

株式会社トライアングルは、YOKOSUKA軍港めぐりと無人島・猿島航路を運航しています。また、猿島や、うみかぜ公園の自然の中で手軽に楽しめる「手ぶらでバーベキュー」を運営しています。いずれの事業も豊かな海や空、自然を満喫できる横須賀ならではの体験がお楽しみいただけます。

【環境活動について】

「手ぶらでバーベキュー」では、すべてのゴミを回収し、公園等を汚さないように配慮しています。猿島では、ダストステーションを設置し、ごみの管理を行い、自然保護に取り組んでいます。

また、クリーン清掃にも参加し、よこすかの街・海の清掃に協力しています。

【無人島・猿島】

猿島は、豊富な自然と歴史的な建造物が残された無人島です。



一般財団法人電力中央研究所 横須賀運営センター

電力中央研究所は、私たちの暮らしに欠かすことができない電気を効率良く作り、安全に送り、便利に使うことができるよう、様々な研究・開発に取り組んでいます。

【環境活動について】

横須賀地区では、石炭や木質系バイオマス、廃棄物を効率良くクリーンに利用する技術やCO₂を冷媒に用いたヒートポンプ式給湯システム（エコキュート）の開発など、環境に配慮した研究を行っています。

事業所の運営面では、建物、施設への省エネ機器の積極的な導入や、資源リサイクル、生ごみの消滅処理などの環境保全活動を推進しています。

その他、近隣小学校等の理科実験教室の講師派遣や、科学実験教室の開催、施設見学などを実施しています。



季節の自然図鑑



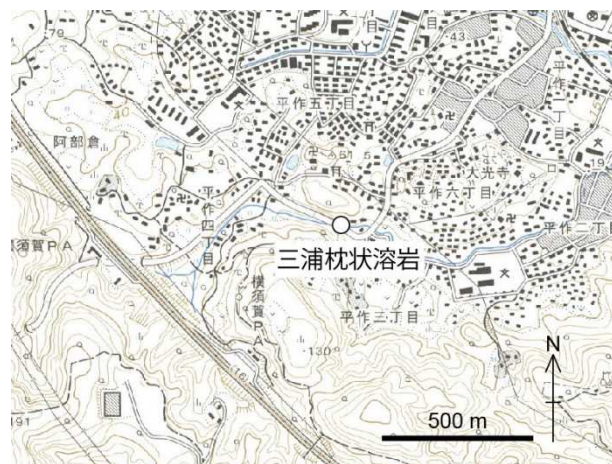
第22回 横須賀で一番古い岩石を見に行こう！～三浦枕状溶岩～

横須賀で一番古い岩石をご存じですか？
答えは横須賀市平作にある「三浦枕状溶岩」です。枕状溶岩とは丸い形をした溶岩の集合体で、1つ1つの形状が枕の形に似ていることから名づけられました。三浦枕状溶岩ではその枕の丸い断面が観察できます。枕状溶岩は海底に噴出した玄武岩質の溶岩が固まるにつくられます。玄武岩とはマグマが急冷されてできた黒っぽい岩石で、三浦枕状溶岩も玄武岩の1つです。

三浦枕状溶岩に含まれるカリウムやアルゴンの分析から、この溶岩が固まったのは約5,000万年前といわれています。これより古い岩石は横須賀や三浦半島では見つかりません。また、化学組成の分析から、この溶岩は日本から遠く離れた海底で噴出したと考えられています。移動するプレートに乗って、現在の場所まで移動してきたのでしょう。

三浦枕状溶岩は1973年に横須賀市平作の平作川左岸で見つかり、1985年に横須賀市の天然記念物に指定されました。現在は平作川の河道に沿って護岸が整備されていますが、枕状溶岩(縦1.3 m×横5.5 m)は吹付工事が行われず保存されました。県道久里浜一田浦線、平作陸橋下の万葉公園内で見られます。危険なので対岸から観察しましょう。JR衣笠駅から徒歩20分のところにあります。

(横須賀市自然・人文博物館 柴田学芸員)



みなさまからのECOな情報も募集しています。

発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
(発行元) 〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課
TEL: 046-822-8327、FAX: 046-821-1523、E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp
☆ HPは横須賀市HPから「ECO通信」で検索。(カラー版でご覧いただけます！)
<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>

この情報誌は、横須賀市環境教育・環境学習ネットワーク会議のトライアル事業の一環として発行しております。
「環境教育・環境学習ネットワーク会議」とは、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。